



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成29年10月26日

上場会社名 株式会社 ユタカ技研 上場取引所 東  
 コード番号 7229 URL <https://www.yutakagiken.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒川 勝弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大野 仁 TEL 053-433-4111  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 平成29年12月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	84,448	14.9	4,291	△24.4	4,695	6.0	3,441	12.8	2,522	6.8	4,428	—
29年3月期第2四半期	73,467	△7.6	5,674	△15.1	4,428	△32.6	3,051	△32.7	2,361	△34.3	△3,022	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	170.16	—
29年3月期第2四半期	159.34	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	156,219	88,443	76,765	49.1	5,180.35
29年3月期	154,906	84,828	73,850	47.7	4,983.66

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
30年3月期	—	31.00	—	—	—
30年3月期（予想）	—	—	—	31.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	162,000	3.1	11,700	△3.3	12,000	5.9	7,800	8.4	6,000	10.0	404.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名） 、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	14,820,000株	29年3月期	14,820,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	1,520株	29年3月期	1,479株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	14,818,502株	29年3月期2Q	14,818,599株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、国内では生産・輸出は引き続き増加基調を維持、また製造業を含む幅広い業種における業況判断指数、個人消費ともに改善の傾向を続けるなど、緩やかな持ち直し基調を継続しています。海外では、米国で設備投資、個人消費共に回復基調であり緩やかな景気の拡大が続く一方、自動車販売は下降傾向であり、中国においては主要な経済指標の下落が見られ、先行きは不透明な状態となっています。

この様な環境の中、当社グループは、国内及び海外市場における顧客からの受注増加や、合理化効果等のプラス要素はあったものの、北米において製品仕様や構成変化による収益悪化に加え、新機種立ち上がりの集中等による効率悪化とその改善のための経費発生等があり、当第2四半期連結累計期間の売上収益は、844億4千8百万円

(前年同期比14.9%増)、営業利益42億9千1百万円(前年同期比24.4%減)となりました。一方、税引前四半期利益以降は、為替相場が円安基調で推移したことで金融収支の為替差損が差益に転じ、税引前四半期利益46億9千5百万円(前年同期比6.0%増)、四半期利益34億4千1百万円(前年同期比12.8%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益25億2千2百万円(前年同期比6.8%増)となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(日本)

前四半期に引き続き新機種、新商品立ち上げに伴う経費増があったものの、顧客からの受注増による増収効果や合理化効果に加え円安効果もあり、売上収益204億8千9百万円(前年同期比10.0%増)、営業損失2千2百万円(前年同期は営業損失4億3千1百万円)となりました。

(北米)

売上収益は円安効果により増収となったものの、製品仕様や構成変化による収益悪化要素に加え、前期後半からの新機種立ち上がりの集中等による効率悪化影響やその改善のための経費発生があり、売上収益265億6千万円(前年同期比9.0%増)、営業損失16億9百万円(前年同期は営業利益13億6千9百万円)となりました。

(アジア)

インドネシアにおいて自動車部品二輪の顧客からの受注減による減収があったものの、タイにおいて自動車部品四輪の顧客からの受注増による増収効果により、売上収益151億5千7百万円(前年同期比6.9%増)、営業利益16億8千2百万円(前年同期比2.2%増)となりました。

(中国)

経費負担増や現地通貨安の影響はあったものの、顧客からの受注増による増収効果により、売上収益305億3千8百万円(前年同期比29.5%増)、営業利益42億5千5百万円(前年同期比26.5%増)となりました。

(その他)

顧客からの受注増加や固定費削減効果に加え為替負担の軽減もあり、売上収益は42億8千2百万円(前年同期比29.8%増)、営業利益3千3百万円(前年同期は営業損失3億9千1百万円)となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、主に現金及び現金同等物の減少がありましたが、営業債権及びその他の債権や棚卸資産、繰延税金資産が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ13億1千3百万円増加し、1,562億1千9百万円となりました。

負債につきましては、主に営業債務及びその他の債務の増加がありましたが、借入金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ23億1百万円減少し、677億7千6百万円となりました。

資本につきましては、主に利益剰余金及びその他の資本の構成要素の増加により、前連結会計年度末に比べ36億1千5百万円増加し、884億4千3百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は209億3千5百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は49億5千3百万円（前年同期比41.5%減）となりました。これは主に法人所得税等の支払額や営業債権及びその他の債権の増加、棚卸資産の増加による支出がありましたが、税引前四半期利益や減価償却費及び償却費、営業債務及びその他の債務の増加による収入が上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は43億8千5百万円（前年同期比22.5%減）となりました。これは主に新機種投資に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は59億5千万円（前年同期比103.3%増）となりました。これは主に借入金の返済による支出や非支配持分への配当金の支出額等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年4月27日の「平成29年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、第3四半期連結会計期間以降の為替想定レートは1米ドル110円としております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2017年3月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2017年9月30日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	28,136	23,603
営業債権及びその他の債権	33,890	37,029
棚卸資産	23,075	24,420
その他の流動資産	2,033	2,937
(小計)	87,134	87,989
売却目的で保有する資産	327	—
流動資産合計	87,461	87,989
非流動資産		
有形固定資産	61,846	62,148
無形資産	1,164	1,090
退職給付に係る資産	729	708
その他の非流動資産	927	822
繰延税金資産	2,777	3,461
非流動資産合計	67,444	68,230
資産合計	154,906	156,219
<b>負債及び資本</b>		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	38,171	39,484
借入金	18,136	14,707
未払法人所得税等	1,847	1,152
その他の流動負債	2,659	3,332
流動負債合計	60,813	58,676
非流動負債		
借入金	4,058	3,986
退職給付に係る負債	2,649	2,612
繰延税金負債	1,711	1,690
その他の非流動負債	846	811
非流動負債合計	9,264	9,100
負債合計	70,077	67,776
資本		
資本金	1,754	1,754
資本剰余金	486	486
利益剰余金	70,891	72,968
自己株式	△2	△2
その他の資本の構成要素	721	1,559
親会社の所有者に帰属する持分合計	73,850	76,765
非支配持分	10,978	11,678
資本合計	84,828	88,443
負債及び資本合計	154,906	156,219

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
売上収益	73,467	84,448
売上原価	60,067	71,616
売上総利益	13,399	12,832
販売費及び一般管理費	7,906	8,686
その他の収益	208	294
その他の費用	28	150
営業利益	5,674	4,291
金融収益	146	533
金融費用	1,392	129
税引前四半期利益	4,428	4,695
法人所得税費用	1,377	1,253
四半期利益	3,051	3,441
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	1	2
純損益に振替えられることのない項目合計	1	2
純損益に振替えられることのある項目		
在外営業活動体の換算差額	△6,073	985
純損益に振替えられることのある項目合計	△6,073	985
その他の包括利益(税引後)合計	△6,072	987
四半期包括利益	△3,022	4,428
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,361	2,522
非支配持分	689	920
四半期利益	3,051	3,441
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△3,049	3,359
非支配持分	27	1,069
四半期包括利益	△3,022	4,428
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり四半期利益(円)	159.34	170.16

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の資本の構成要素
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	
2016年4月1日残高	1,754	566	65,380	△2	12	
四半期利益	—	—	2,361	—	—	
その他の包括利益	—	—	—	—	0	
四半期包括利益	—	—	2,361	—	0	
配当金	—	—	△415	—	—	
子会社に対する所有持分の 変動額	—	△80	—	—	—	
所有者との取引等合計	—	△80	△415	—	—	
2016年9月30日残高	1,754	486	67,327	△2	12	

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2016年4月1日残高	1,979	1,991	69,689	10,527	80,217
四半期利益	—	—	2,361	689	3,051
その他の包括利益	△5,410	△5,410	△5,410	△662	△6,072
四半期包括利益	△5,410	△5,410	△3,049	27	△3,022
配当金	—	—	△415	△130	△545
子会社に対する所有持分の 変動額	△1	△1	△81	105	24
所有者との取引等合計	△1	△1	△496	△25	△521
2016年9月30日残高	△3,433	△3,420	66,145	10,529	76,674



(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の資本の構成要素
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	
2017年4月1日残高	1,754	486	70,891	△2	15	
四半期利益	—	—	2,522	—	—	
その他の包括利益	—	—	—	—	1	
四半期包括利益	—	—	2,522	—	1	
自己株式の取得及び売却	—	—	—	△0	—	
配当金	—	—	△445	—	—	
子会社に対する所有持分の変動額	—	—	—	—	—	
所有者との取引等合計	—	—	△445	△0	—	
2017年9月30日残高	1,754	486	72,968	△2	16	

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2017年4月1日残高	707	721	73,850	10,978	84,828
四半期利益	—	—	2,522	920	3,441
その他の包括利益	836	838	838	149	987
四半期包括利益	836	838	3,359	1,069	4,428
自己株式の取得及び売却	—	—	△0	—	△0
配当金	—	—	△445	△369	△814
子会社に対する所有持分の変動額	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△445	△369	△814
2017年9月30日残高	1,543	1,559	76,765	11,678	88,443

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	4,428	4,695
減価償却費及び償却費	4,056	4,543
金融収益及び金融費用 (△は益)	△19	△51
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△509	△2,095
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△363	△1,012
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	1,430	2,013
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	152	83
その他	737	△335
小計	9,914	7,841
利息の受取額	143	182
配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△139	△129
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,447	△2,942
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,472	4,953
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△87	△379
有形固定資産の取得による支出	△5,756	△4,194
有形固定資産の売却による収入	340	251
無形資産の取得による支出	△172	△60
投資有価証券の償還による収入	20	—
貸付による支出	△1	△4
貸付金の回収による収入	1	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,655	△4,385
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△940	△2,896
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△81	△12
長期借入れによる収入	864	784
長期借入金の返済による支出	△1,507	△1,618
非支配持分からの払込による収入	24	—
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支出額	△415	△440
非支配持分への配当金の支出額	△872	△1,767
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,926	△5,950
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,746	469
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,855	△4,914
現金及び現金同等物の期首残高	21,342	25,849
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,486	20,935

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、各々の現地法人においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に取締役本部長・担当取締役等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりです。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪 (排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪 汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪 (排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪 (排気系部品、駆動系部品) 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪 (排気系部品、駆動系部品)
その他	英国 ブラジル	自動車部品四輪 (排気系部品)

2. 報告セグメントごとの売上収益及び損益

当社グループの前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期連結財務諸表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	10,612	24,024	12,845	22,696	3,290	73,467	—	73,467
セグメント間の内部売上収益	8,021	346	1,338	888	9	10,601	△10,601	—
計	18,633	24,369	14,183	23,584	3,298	84,068	△10,601	73,467
営業利益又は損失 (△)	△431	1,369	1,646	3,364	△391	5,556	117	5,674
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	146
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	1,392
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	4,428

(注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

3 営業利益又は損失 (△) の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期連結財務諸表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	10,687	26,066	13,832	29,594	4,270	84,448	—	84,448
セグメント間の内部売上収益	9,802	495	1,325	944	12	12,578	△12,578	—
計	20,489	26,560	15,157	30,538	4,282	97,026	△12,578	84,448
営業利益又は損失 (△)	△22	△1,609	1,682	4,255	33	4,340	△50	4,291
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	533
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	129
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	4,695

(注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

3 営業利益又は損失 (△) の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。